

## 事業事前評価表

国際協力機構 人間開発部 保健第一チーム

### 1. 案件名 (国名)

国名： エジプト・アラブ共和国 (エジプト国)

案件名： ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ実現に向けた患者中心の  
医療プロジェクト

Project for Patient-centered Care towards Universal Health Coverage

### 2. 事業の背景と必要性

(1) エジプト国における保健セクターの開発の現状・課題及び本事業の位置付け  
エジプト・アラブ共和国 (以下、「エジプト」) の保健指標は 1990 年から 2021 年  
にかけ、5 歳未満児死亡率 (出生千対) は 85.5 から 19.0 へ、妊産婦死亡率  
(出生 10 万対) は 106 から 17 へと改善している (世界保健機関、2020)。

他方、特に多くの公的医療施設では設備や機材の老朽化、医薬品不足に加え、  
患者に寄り添った診療や看護がなされていないため、医療費が無料もしくは  
安価であるにも関わらず、低中所得者層であっても高額な民間医療サービス  
を選ぶことが常態化している。そのため国民の 3 割が過重な医療費の支払いに  
より家計に破たんをきたしており、医療費の自己負担率は世界でワースト 3 に  
入る低い水準となっている (世界保健機関、2021)。

こうした状況を打破すべく、エジプト政府は 2018 年に「国民皆保険法」を公  
布し、2030 年までにすべての医療施設が医療サービスの質と基準を担保する  
「医療ケア認証基準機構」(General Authority for Healthcare Accreditation  
and Regulation: GAHAR) の認証を取得し、国民皆保険を導入する目標を掲げ  
た。これを受け、保健人口省 (Ministry of Health and Population, MoHP)  
及びエジプト医療機関機構 (Egypt HealthCare Authority, EHA、国内の全公  
立病院と公立以外の認証済病院の管理監督機能を持つ) が公立医療施設の施  
設・機材等の改修を進めている。

また、GAHAR は、4 つの認証基準 (施設、患者、組織、その他) の一つとして  
「患者中心の基準」を設け、患者の選択・ニーズ・価値観を尊重し、それに  
応える医療として「患者中心の医療 (Patient-Centered Care: PCC)」を掲げ、ガ  
イドライン<sup>1</sup>整備している。しかし同国の医療従事者には PCC の考え方が浸透  
していないため、医療サービス面ではいまだ改善すべき点が多い。

JICA はエジプト国のこうした課題に対応し UHC 推進を図るべく、技術協力  
プロジェクト「病院の質向上プロジェクト」(2019 年 5 月～2024 年 5 月)

<sup>1</sup> [GAHAR Handbook for Hospital Standards](#)

及び「国民皆保険政策実施能力強化プロジェクト」（2021年12月～2025年2月）を実施し、さらに、UHSの展開を包括的に支援すべく、円借款「ユニバーサル・ヘルス・カバレッジのための開発政策借款」（L/A調印日：2023年3月27日）も実施している。

2024年5月に終了した「病院の質向上プロジェクト」では全国26県の50病院を対象として5S-KAIZEN-TQM（総合品質管理）手法を導入した。この結果、対象病院のメンバーは院内の様々な課題に自ら気づき、具体的な改善を図ることが出来るようになり、患者満足度が上がるとともに（技術協力プロジェクト最終報告書、2024年）30以上の公立病院及び130以上の保健センターがGAHAR認証を受けるに至った（GAHAR HP）。しかしながら、国全体で見ると公的医療施設への国民の信頼度は未だに低く、医療従事者による患者や家族に配慮した医療サービスや看護といったPCCへの改善の必要がある。

この状況を踏まえ、「病院の質向上プロジェクト」において5S-KAIZEN-TQMを活用した病院管理能力の向上が一定程度定着したことから、本プロジェクトにおいては医療従事者によるPCCの取り組みの促進を図り、サービスの向上を目指す。具体的には、一次医療施設と二次医療施設間の情報・連携不足を解消し、医療従事者の意識や習慣の改善を図るべく、日本の医療安全、チーム医療、医療機関間の連携といったPCCの事例を共有するとともに、各対象施設へのスーパービジョン等を通じて、サービスの向上を目指す。

また、本プロジェクトを通じて、EHAとGAHARの連携強化を図り、医療機関の現状に即したガイドラインの改訂及び日本の認証機関での取り組み紹介や人材育成を行うことで、医療施設の監督機関と認証機関の両面から質の向上へのアプローチを図る。

以上により、健康保険の適用対象となるGAHAR認証を取得した医療施設数の増加を図ることで個人の医療費負担を削減するとともに、そうした医療施設が提供するサービスへの患者満足度を向上させることで、エジプトの病院の質向上を通じたUHC達成への貢献に加え、UHCを共に目指す中東・アフリカ諸国のフラッグシップ・モデルとなることを目指す。

(2) エジプト国に対する我が国及びJICAの協力量針等と本事業の位置付け、  
課題別事業戦略における本事業の位置づけ

「対エジプト・アラブ共和国国別開発協力量針」（2020年9月）では「社会的包摂の促進」を重点分野の一つとしており、我が国はエジプト政府が取り組んでいるUHC達成を後押しすべく、日本の知見の共有や制度設計支援、人材育成、社会的弱者支援等を行うとともに、保健セクターのインフラ整備及

び運営改善や制度改善に対する支援を行う方針である。また 2017 年 12 月日本政府が主催した「UHC フォーラム 2017」では「UHC 東京宣言」が採択され、UHC 実現に向けて国際社会が協力することを合意している。

「対エジプト・アラブ共和国 JICA 国別分析ペーパー」（2016 年 3 月）においても「貧困削減・生活水準の向上」が重点分野であるとしており、「JICA 世界保健医療イニシアティブ」でも UHC 達成への貢献を目指すとしている。さらに、本プロジェクトは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals: SDGs）」の指標 3.8「ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（Universal Health Coverage: UHC）の達成」を目指すものであり、医療サービスの改善を通じ、保健医療分野の課題別事業戦略（JICA グローバル・アジェンダ）におけるクラスター「中核病院における診断・治療の強化」及び「医療保障制度の強化」に貢献する事業であり、これらの方針・分析と合致する。

### （3）他の援助機関の対応

世界保健機関（WHO）は、UHC 導入促進と実践のため、各医療サービスの価格設定や健康保険で給付する基礎的サービス内容（ベーシックパッケージ）の設定等を支援している。世界銀行は、Investment Project Financing による「Supporting Egypt's Health Insurance System Project」（400 万ドル）を 2021 年より実施し、主に 3 つのコンポーネント（UHC 加入者増加及び保健医療サービス利用率向上、UHC 実施機関のガバナンス強化、COVID-19 の影響を大きく受けた貧困層・脆弱層への一時的な医療費給付）に対する支援を実施している。フランス援助庁（AFD）も、2019 年と 2021 年に「Social Protection Budget Support」（60 百万ユーロ、150 百万ユーロ）を通じて、健康保険財政の数理分析、加入者管理の規則策定、UHC 広報宣伝・コミュニケーション戦略策定等に対する支援を行っている。

## 3. 事業概要

### （1）事業目的

本事業は、国民皆保険システム導入済及び今後導入する 10 県の医療施設を対象とした「患者中心の医療（PCC）」の基盤強化、EHA の監督機能強化及び対象施設の GAHAR 登録・認証の推進により、プロジェクト対象医療施設での患者中心の医療サービスの提供を図り、もって国民皆保険制度が導入された医療施設での患者中心の医療サービス提供に寄与するもの。

### （2）プロジェクトサイト／対象地域名

- ①10 県（エジプト全土 27 県中）から各 2 病院を抽出し、同病院と連携する保健センター1 か所を対象病院との情報共有の観点から対象とする。

（20 病院、20 保健センター）

- UHC 導入第 1 フェーズ県：Port Said, Ismailia, Suez, South Sinai,

Luxor, Aswan

- UHIS 導入第 2 フェーズ県: Matruh、Damietta、Kafr el-Sheikh、Minya

②上記以外の県内のモデル大学病院、民間または NGO 病院 (2 病院<sup>2</sup>)

(3) 本事業の受益者 (ターゲットグループ)

- ・ 直接受益者: 各県 1~2 の対象病院 (EHA 傘下の公立病院に加え、民間/NGO 病院、大学病院を含む) 及び連結する診療所 (1 病院に対し、5 診療所) の保健医療従事者 (約 2 万 3000 人以上)<sup>3</sup>
- ・ 最終受益者: 対象公的医療施設の管轄地区人口 (1100 万人以上)<sup>4</sup>

(4) 総事業費 (日本側)

3.45 億円

(5) 事業実施期間

2025 年 3 月~2028 年 3 月 (3 年間) (予定)

(6) 事業実施体制

- ・ 保健人口省 (Ministry of Health and Population, MoHP)
- ・ エジプト医療機関機構 (Egypt HealthCare Authority, EHA)
- ・ 医療ケア認証基準機構 (General Authority for Healthcare Accreditation and Regulation: GAHAR)

(7) 投入 (インプット)

1) 日本側

専門家派遣: チーフアドバイザー、PCC 専門家、業務調整/研修管理  
(計 64 人月)、本邦研修、機材 (研修用)

2) エジプト国側

プロジェクトディレクター、プロジェクトマネジャー: MoHP/EHA

その他主要なカウンターパート: GAHAR、対象医療施設

案件実施に必要な施設、現地経費の提供

(8) 他事業、他開発協力機関等との連携・役割分担

1) 我が国の援助活動

本件に先行して実施された技術協力プロジェクト「病院の質向上プロジェクト」(2019 年 5 月~2024 年 5 月) 及び「国民皆保険政策実施能力強化プロジ

<sup>2</sup> エジプト政府はすべての医療機関が GAHAR 認証を取得し国民皆保険を適用させることを目指しているため、本プロジェクトでも公立病院以外の民間・大学病院から 1-2 施設を対象とし、モデル的に改善を図るもの。

<sup>3</sup> 現行「病院の質向上プロジェクト」案件概要表、およびエジプト事務所保健担当ナショナル・スタッフ (医療者) の情報を参考に計算。

<sup>4</sup> 「保健医療セクター情報収集・確認調査」(2017) で参考に計算。

エクト」(2021年12月～2025年2月)、円借款「ユニバーサル・ヘルス・カバレッジのための開発政策借款」(L/A 調印日：2023年3月27日)の実施により、医療保障制度の拡充と体制強化、医療保険が適用される病院の設備及びサービスが改善され、UHC 達成への相乗効果を図る。

## 2) 他の開発協力機関等の活動

WHO、世界銀行、AFD が医療保険制度の拡充、サービスの向上を支援している。世界銀行は開発政策借款事業において政策マトリクスの一部を共有している。これらの機関とは定期的に情報交換を行い過不足のない支援のために調整している。

## (9) 環境社会配慮・横断的事項・ジェンダー分類

### 1) 環境社会配慮

① カテゴリ分類 C

② カテゴリ分類の根拠

本事業は、「国際協力機構環境社会配慮ガイドライン」上、環境への望ましくない影響は最小限であると判断されるため。

### 2) 横断的事項

本件は医療支出により経済的な負担を強いられるエジプト国民に裨益する事業である。

### 3) ジェンダー分類：対象外 (GI) ジェンダー主流化ニーズ調査・分析案件 <活動内容・理由>

今回、女性に特化した活動や指標の設定はしていないが、医療従事者のうち看護師の多くが女性であり、本プロジェクトで取り組むチーム医療において看護師に期待される役割は大きく、女性のエンパワーメントへとつながることが想定される。また、患者満足度等の研修には女性患者の視点を取り入れたコンテンツを入れることを想定している。今後活動や指標に上記内容を明記することとなった場合は分類を変更することも検討する。

## (10) その他特記事項

特になし

## 4. 事業の枠組み

### (1) 上位目標：

エジプト国民が、国民皆保険制度が導入された医療機関において、患者中心の医療サービスを受けられるようになる。

指標及び目標値：

① エジプト全土で GAHAR 認証を取得した医療施設数が増加する。

② 認証を取得した医療施設で患者中心の医療サービスが実践されている。

(2) プロジェクト目標：

プロジェクト対象県のターゲット医療機関において患者中心の医療が提供できるようになる。

指標及び目標値：

(プロジェクト開始後ベースライン、エンドライン調査を実施)

- ① プロジェクト対象地域において GAHAR の PCC 基準を満たす病院が××病院 (2025 年) から〇〇病院 (2027 年) に増加する。
- ② プロジェクト対象地域において患者満足度のスコアを向上させた病院が××病院 (2025 年) から〇〇病院 (2027 年) に増加する。

(3) 成果：

- 成果 1：MoHP 及び EHA による PCC 実施のための管理監督機能が強化される。  
成果 2：ターゲット医療機関において PCC の基盤及び実施能力が強化される。  
成果 3：医療機関及び保健センターの GAHAR の PCC 基準が見直される。

(4) 主な活動：

<成果 1>

1. PCC 実施ロードマップを策定する。
2. 既存の GAHAR 基準及び EH-QIPS プロジェクトの成果物に基づき、PCC ガイドライン、マニュアル、モニタリング及び評価ツール、研修教材を見直し必要に応じて改定する。
3. 保健施設管理者研修及び PCC 監督担当職員向けワークショップを実施する。
4. PCC 実施のための監督システムを構築する。
5. 対象保健施設間でプロジェクトの経験を共有するためのセミナーを企画し、他の保健施設にも公開する。

<成果 2>

1. 対象となる保健施設における PCC の実施状況に関する現状調査を実施する。
2. 保健施設の PCC 担当者向けに研修とワークショップを実施する。
3. 日本の病院との連携により、エジプトの PCC モデル病院を 1 つ開発する。
4. エジプトの PCC モデル病院が習得した内容や実践例を他の病院に共有する。
5. PCC の基盤と実施能力を維持するため、トレーサー調査、PCC に関連する発生時差異報告書 (OVR) の分析方法が開発・共有される。

<成果 3>

1. 医療施設の現状からのフィードバックを踏まえて現行の GAHAR の PCC 基準をレビューする。
2. 日本の医療品質認定機関と GAHAR が PCC の品質基準に関し情報交換をする。
3. 医療施設からのフィードバックと日本の医療品質認定機関から得た知見

に基づき GAHAR 基準を改良する。

## 5. 前提条件・外部条件

### (1) 前提条件

保健施設の認証を推進するという国民皆保険政策が変更されない。  
中央、州、保健施設レベルで医療の品質管理を行う人材が適切に配置される。

### (2) 外部条件

政治状況が安定している。

## 6. 過去の類似案件の教訓と本事業への適用

2024年5月に終了した「病院の質向上プロジェクト」では、エジプト政府の要望に基づき、ほぼエジプト全土である26県50病院をモデルとして事業を実施した。すべての県が5S-KAIZEN-TQM手法を学び、プロジェクト終了時の経験共有セミナーでは全県の対象病院が取り組み事例の共有を行い、他県の事例を知ることで自身の病院にも取り入れるための活発な質疑応答と学びがあった。参加者及び中央政府による投票・表彰もあり、参加病院及び指導する保健省関係者のモチベーションアップにつながった。

他方、コロナの影響もあり、対象が広範囲かつ膨大であったため、研修の知識やスキルの定着を行うためのフォローやモニタリングをすべての対象病院に同等かつ十分に行うことが困難であり、成果には差が生じた。プロジェクト期間内のモデルやターゲット施設は、ある程度エリアや地域を絞り込む、あるいは成果を高めるため、介入度合いの濃淡をつける、施設選定の際にクライテリアを揃えることが望ましいとの提言があった。これを受け本事業では対象県・病院数を絞り込み、皆保険制度の導入段階に合わせたクライテリアを明確にする計画とした。

ベトナム国「北西部医療サービス強化プロジェクト」(評価年度2016年)では「医療安全」「病院の質の管理」の改善への取り組みにあたり、指導者の人材養成数が十分でなかったため、この点を強化すべしとの提言があった。本事業においても、医療安全や質管理を含む「患者中心の医療サービス」に関する指導者の質を高め、対象各県に複数配備する。

## 7. 評価結果

本事業は、当国の開発課題・開発政策並びに我が国及びJICAの協力量針・分析に合致し、医療サービスの改善を通じてユニバーサルヘルスの達成に資するものであり、SDGsゴール3.8「ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (Universal Health Coverage : UHC) の達成」に貢献すると考えられることから、事業の実施を支援する必要性は高い。

## 8. 今後の評価計画

(1) 今後の評価に用いる主な指標

4. のとおり。

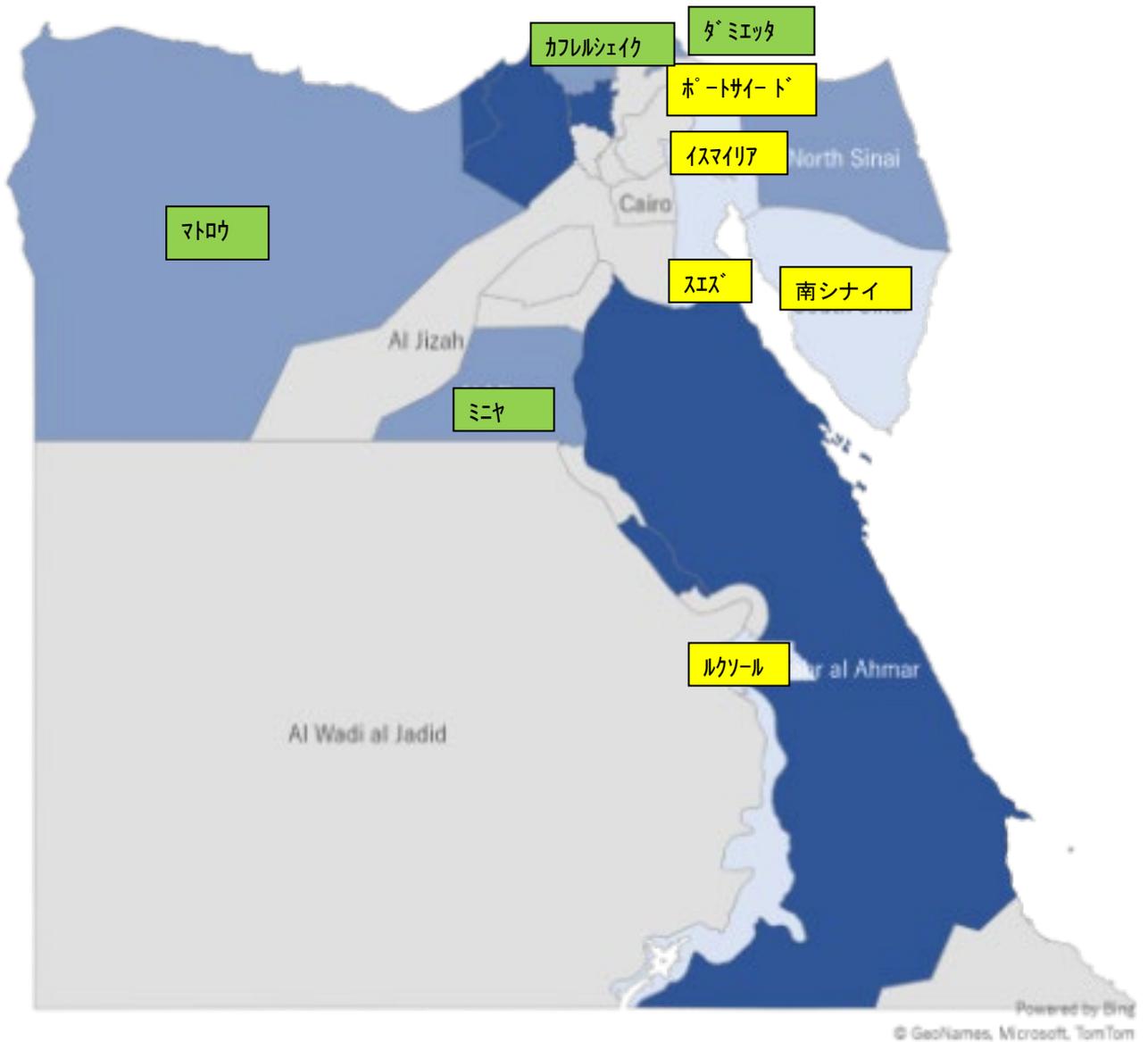
(2) 今後の評価スケジュール

事業開始 6か月以内 ベースライン調査

事業完了 3年後 事後評価

以 上

ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ実現に向けた  
患者中心の医療プロジェクト 地図



- UHIS 導入第1 フェーズ県
- Port Said, Ismailia, Suez, South Sinai, Luxor, Aswan
- UHIS 導入第2 フェーズ県
- Matruh, Damietta, Kafr el-Sheikh, Minya